

金文の世界

SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM

Gallery_03



さいこうかく
宰枹角
殷後期／前11世紀

2026
9.5^{Sat} - 12.20^{Sun}

#PRESS RELEASE

住友コレクションで

読み解く金文の世界

複雑繊細な造形が特徴の殷周青銅器には、当時の人々の使用していた文字が銘文として鑄込まれていることがあります。この中国古代の文字—金文^{きんぶん}—は、現在のわたしたちが使用している漢字の古い字形であり、当時の社会や文化のあり方を考えるうえで貴重な手がかりとなっています。書かれた内容を丹念に読み込むと、中国古代の人々の息遣いが聞こえてきそうなリアリティを味わうことができます。また文字としての美しさもきわだっており、歴代の書家たちを魅了し、影響を与えてきました。今秋のブロンズギャラリーではこの金文をテーマとし、住友コレクションとともに、その豊かな世界をさぐる特集展示を開催します。青銅器や中国古代に興味がある方はもちろん、書や古代文字に興味がある方にも必見の内容です。



げいふしんき
執父辛簋

西周前期／前 11-10 世紀

穀物を盛る器、簋の見込みには「執父辛」の3文字の銘文が入る。「執」は「藝」の異体字で、金文では右側にひざまずく人が苗木をささげもつ姿をあらわす。『説文解字』には「藝」は「種^うえる」の意味であると説明されている。字形と字義が密接に結びついている一例。



執

父

辛



えんこうしてい
匱侯旨鼎

西周前期／前 11-10 世紀

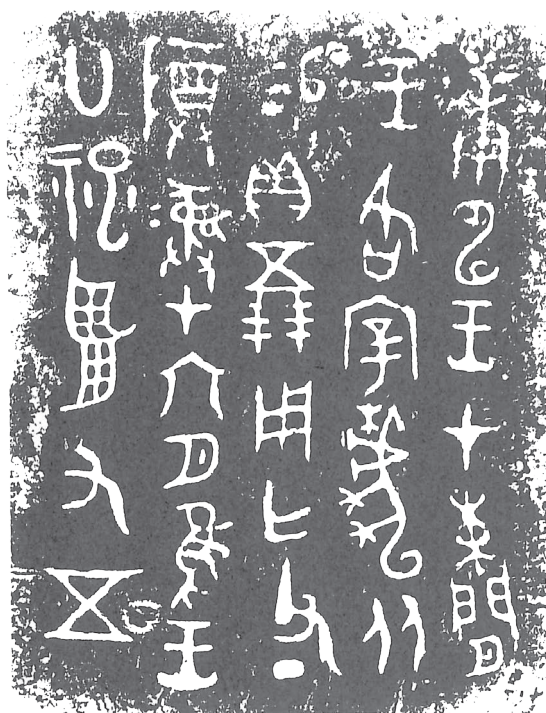


匱侯旨初見
事于宗周王
賞旨貝廿朋用
乍嬭寶尊彝

匱（燕）侯旨が宗周（周王朝のみやこ）ではじめて周王に目通りをし、王は旨に貝（タカラガイ）二十組を賜った。旨はそれを用いて嬭（旨の母か）をまつるための器をつくらせた。

庚申王才管
王各宰橈从
易貝五朋用乍父丁
尊彝才六月隹王
廿祀翌又五

庚申こうしんの日、殷王（おそらく紂王）は管の地にあった。王は儀式の場に入り、宰橈はそれに従った。王から宰橈にタカラガイ五組が下賜された。それを記念して父丁をまつるための器を作った。六月のこと。王の在位の二十年、翌の祭祀から五日目である。



さいこうかく
宰橈角

殷後期／前 11 世紀



伯雍父が隸の地より到来し、泉の功績を評価して、銅の地金を下賜した。（泉は）伯（雍父）の恩寵を称揚し、それを用いて文祖辛公を祀るための簋を作った。子々孫々永く宝とするように



白雍父来自隸
蔑泉懋易赤金
對揚白休用乍
文且辛公宝肆
殷其子孫永宝

ろくき
泉簋

西周中期／前 10 世紀



金文から読む 古代の人々

佳白犀父以成師
即東命戍南夷正
月既生霸辛丑才
坏白犀父皇競各
于官競蔑曆賞競
章對揚白休用乍
父乙宝尊彝子孫
永宝



きょうゆう
競卣

西周中期／前 10 世紀



器の内底と蓋内面に 8 行 52 字の銘が入り、競なる人物が上司にあたる伯犀父に功績を認められ、その恩寵にこたえるために父をまつ器をつくらせたことを記す。競は周王朝の辺境を脅かす南夷との戦いに参加していたことが銘文から知られる。

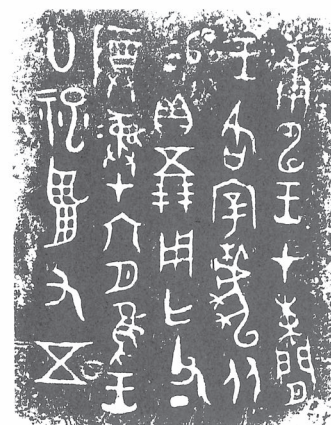
貸出可能画像 (*すべて泉屋博古館蔵)



けいふしんき
執父辛簋
西周前期／前 11-10 世紀



ろくき
泉簋
西周中期／前 10 世紀



さいこうかく
宰虎角
殷後期／前 11 世紀



えんこうしてい
匱侯旨鼎
西周前期／前 11-10 世紀



きょうゆう
競 卣
西周中期／前 10 世紀



ひょうきょうしょう
虜 光 鐘
戦国前期／前 5 世紀

開催概要

展覧会名	中国青銅器の時代 (Gallery __ 03 特集展示 「金文の世界」)
会 期	2026 年 9 月 5 日(土) — 12 月 20 日(日)
開館時間	午前 10 時—午後 5 時 (*入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日	月曜日、9 月 24 日、10 月 13 日、11 月 24 日 (9 月 23 日、10 月 12 日、11 月 23 日は開館)
入 館 料	一般 1,200 円(1000 円)、学生 800 円(700 円) *学生ならびに 18 歳以下の方は証明書の提示が必要です * 20 名以上は()内の団体料金、障がい者手帳ご提示の方は無料 *本展覧会の入場料で企画展もご覧いただけます * 10/20 ~ 10/30 の期間は本展のみ開催 一般 600 円 (500 円) / 学生 400 円 (300 円) でご覧になれます
会 場	泉屋博古館 〒 606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町 24 Tel: 075-771-6411
主 催	公益財団法人泉屋博古館
後 援	京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会 NHK 京都放送局、京都新聞
お問い合わせ	泉屋博古館 (広報担当: 坂井さおり 担当学芸員: 山本 堯) web: https://sen-oku.or.jp/kyoto/ e-mail: pr-kyoto@sen-oku.or.jp



会期中の催し

リレートーク「金文の世界をさぐる—新出の資料もふまえて」

日時: 9 月 26 日 (土) 13:30-16:00

講師: 下田誠氏 (東京学芸大学)、佐々木研太氏 (東京学芸大学)、山本 堯 (泉屋博古館学芸員)

場所: 当館講堂

ギャラリートーク

日時: 10 月 10 日 (土)、12 月 5 日 (土) 14:00-15:00

講師: 山本 堯 (泉屋博古館学芸員)

その他、展覧会に関する詳細は下記のページをご覧ください。

https://sen-oku.or.jp/program/20260905_bronzegallery/



交通アクセス

京都市バス JR・新幹線・近鉄電車「京都駅」／京阪電車「三条駅」から 5、105 系統
阪急電車「烏丸駅」から 32、203 系統
地下鉄烏丸線「丸太町駅」から 93、204 系統

5、93、203、204 系統: 「東天王町」下車、東へ徒歩 200 メートル
32、105 系統: 「宮ノ前町」下車すぐ

地 下 鉄 東西線「蹴上駅」から徒歩約 20 分

